

『これからの PTA 未来会議』

「改革はもみじが色づくように、ゆっくり染みこませることが大切」とよく言われます。

本校でも、PTA 役員のなり手不足や、PTA 活動への参加者数の伸び悩み等の課題があります。PTA 役員のみなさんからは、今の時代に合った虹の原らしい PTA の形に改革して持続可能な活動がめざせるようにしていきたいという声が多く寄せられています。こうした背景を踏まえ、令和 7 年度を「PTA 改革の年」と位置付け、令和 8 年度の会則等の見直しに向けた挑戦を 4 月からスタートしました。

スタートするにあたり、従来の役員会に加え、『これからの PTA 未来会議』を設置するとともに、「できる人ができる時にできることを」を合言葉にしてベルマーク等の活動に保護者の協力が必要な時は、希望者を募る『ボランティア制』を試行しました。

【令和 7 年度 活動例】

- ちまちま作業とおしゃべりで日頃のストレス発散！ ゆったりのんびりベルマークの集い
- ベルマーク おうち活動月間 協力隊員募集
- しゃべクリーン交流隊(校内清掃活動)
- なるほど！ the 育児 みんなで一緒に学ぼうシリーズ
- 気軽にしゃべくり交流会とランチ会
- 今後の PTA 活動についてのアンケート実施

『ボランティア制』の試行前は、「参加者がいなかったら、役員や希望者のみに負担が偏るのでは？」と懸念の声もありました。しかし、ふたを開けてみると一定数の参加があり、例年と遜色ない活動の成果を得ることができました。「参加しやすい」、「参加してみたい」と思ってもらえるような活動の工夫や、参加者の声を大切にした『対話』を丁寧に行ってきたことにより、次第に改革に対する安心感も生まれ、改革への前向きな姿勢につながっていったのではないかと思います。

【例 ゆったりのんびりベルマークの集い アンケート結果(自由記述 抜粋)】

- 作業のハードルも低く、取り組みやすかった。
- 久々に楽しい時間を過ごせました。情報交換の場が大切と実感しました。
- 授業参観の後で参加しやすかったです。
- 作業に関しては、可能な方は自宅でできる作業などがあるのでは？と感じた。
- 次回も参加したいです。

12 月 10 日、PTA 臨時総会が開催され、各学部の各学級による保護者理事の廃止、専門部の廃止、役員として「活動協力員」を置くことができる規定の新設など、次年度から施行となる PTA 会則等の改訂が可決されました。しかし、会則等の改訂がゴールではないことを閉会の時に確認しました。これからも、保護者と学校の協力や連携をベースに、お互いにアイデアを出し合い、より良い方向へと導いていけるように「関係の質」を磨き、持続可能な PTA 活動の在り方を工夫していくことを確認しました。



『令和 7 年度 学校経営方針』で、今年度の重点取組事項の一つに「⑧ PTA との連携の強化 ～業務や研修の効率的・効果的な在り方についての検証～」を掲げています。

「聞く力」、「創る力」、「繋がる力」を大切にして魅力ある虹の原の教育を展開する

- 「R7 年度 学校経営方針」でめざす！ -